



学校だより特別号 稲穂

令和2年2月3日 第13号

市川市立平田小学校
校長 杉本 雅彦

学校評価（保護者アンケート）2

12月に実施した学校評価（保護者アンケート）の結果についてお知らせします。学校独自項目についても、数値は7月と12月を上下で表示し、グラフは12月を表示した上で、考察を加えました。今回も概ね高い評価で、ご家庭におけるお子さんとの良好な関わりが見えてきました。また、学校・PTA活動への参加・協力に関しても、保護者の皆様の意識が高まり、引き続き維持向上を目指す状況です。この結果を、今年度の学校及び各ご家庭のまとめに役立て、さらに次年度に向けての参考にしていきたいと思えます。【回収率 12月：94.7%（410名提出）・7月：94.6%（409名提出）】

番号	評価項目（学校独自）人数	実施月	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1
			そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	そう 思わない
1	学校だより・学習参観・懇談会などを通じて、教育活動の内容やお子さんの様子を理解している。	7月	152	239	19	0
		12月	167	210	31	1
2	「朝食をとる」「早寝・早起きをする」などのお子さんの生活習慣づくりを行っている。	7月	236	149	25	0
		12月	234	153	20	2
3	日頃からお子さんとのコミュニケーションを図っている。	7月	261	142	7	0
		12月	240	157	12	0
4	お子さんのあいさつ・言葉づかい・マナーなどの基本的なしつけを行っている。	7月	224	158	16	0
		12月	235	161	13	0
5	家庭での学習習慣が身につくように努めている。	7月	187	191	31	1
		12月	176	191	39	3
6	PTA活動に積極的に参加している。	7月	126	191	73	20
		12月	141	162	88	18
7	防犯について具体的な話をし、危険回避する手立てを教えている。	7月	146	207	54	3
		12月	145	227	33	4
8	学校での学習や生活の状況を、お子さんの話やノート・作品を見て、励ましの言葉をかけている。	7月	169	207	32	2
		12月	167	201	36	5
9	「連絡網」の形式を、今年度より名簿形式に変更したが、特に不都合はない。	7月	/	/	/	/
		12月	293	100	14	2

考 察	<p>総じて7月と12月の評価で大きな変動はありませんでした。項目別に見てみると、(1)の学校だより、参観、懇談会の効果が認められ、本校での教育活動が伝わっていることが伺えます。(4)からは、各家庭におけるあいさつ、言葉づかい、マナー等、基本的なしつけに意識高く取り組んでいる様子が見られました。(6)のPTA活動への参加については、「ややそう思う」から、「そう思う」への実数が増え、PTA役員を中心に、少しでも活動に参加しやすい環境を整え、子どもたちのために積極的に活動を行なおうとする気持ちが表れています。大変ありがたく思うとともに、今後ともご協力お願いいたします。</p> <p>また、(3)のお子さんとのコミュニケーションについては、「そう思う」の数値が少し下がったものの、普段の学校生活を見てみると、家庭での出来事を楽しそうに伝えている様子が見られ、心の安定が学校生活の落ち着きに結びついていると感じます。</p> <p>12月の項目で追加致しました(9)の連絡網の形式変更の評価としては、多数の保護者の賛同を得ていることが分かりましたので、次年度に生かしてまいります。</p> <p>このアンケートは、意識の数値化であり、実態全てを表しているものではありません。しかし、平田小に関わる保護者の皆様からのエールと受けとめ、教育活動に邁進していきたいと存じます。ご協力、ありがとうございました。</p>
--------	---

◆◇◆令和元年度 学校評価【12月実施】◇◆◇

保護者による評価《本校独自項目》

